

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	黒山西土地区画整理事業				シート番号	017-025
担当部署名	建築都市	局	都市整備	部	都市整備推進	課 評価責任者(課長名) 名越

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	後期実施計画の位置付け	
			施策	1	都心地域や各地域拠点の活性化	有	
	2	事業開始年度	平成 19 年度		終了(予定)年度	令和 3 年度	
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	土地区画整理法、都市計画法				
	4	関連計画	堺市マスタープラン、堺市都市計画マスタープラン				
5	事業実施の経緯	堺市都市計画マスタープランにおいて「美原都市拠点」に位置付けられている黒山地区において、周辺の土地利用、交通施設、都市基盤の整備状況を考慮しつつ、地元地権者、関係機関、民間事業者、行政等の協調のもと、民間活力を活用し商業機能の立地など計画的な土地利用の誘導を図るため、地元地権者等で進められている自主的・主体的なまちづくりを促進する。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input checked="" type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	黒山西土地区画整理事業				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	主要地方道泉大津美原線(新)(都市計画道路松原泉大津線)と国道309号(都市計画道路大阪千早線)が走る交通結節点に位置する美原都市拠点を、政令指定都市・堺にふさわしい総合的なシンボルゾーンとするため、黒山西地区の組合施行による土地区画整理事業を促進する。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	黒山西土地区画整理事業が円滑に進むように支援を行う。 平成29年1月17日 堺市黒山西土地区画整理組合設立認可 平成30年7月 7日 仮換地指定 <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他(組合による施行)				
10	直接実施以外の主な支出先	黒山西土地区画整理組合、コンサルタント					

Ⅲ. 投入量

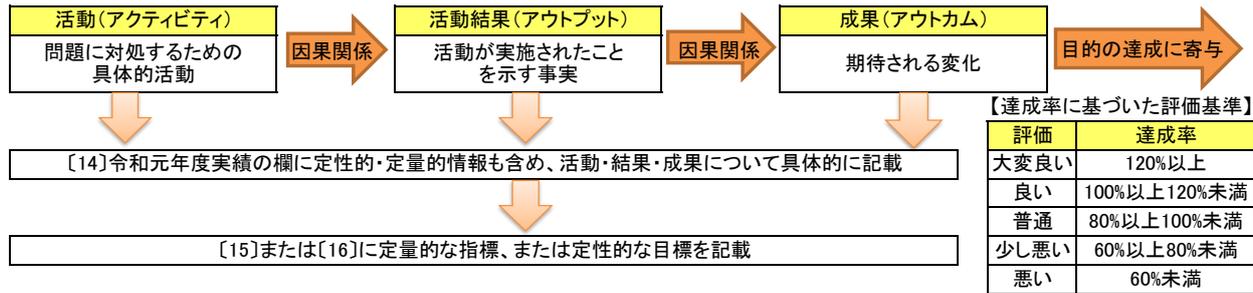
項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11 事業費(a)	千円	1,003,874	218,913	1,257,104	890,616	422,553	331,962	80,000
主な事業費内訳	委託料	千円	11,500	6,065	6,900	3,154		
	補助金	千円	992,374	212,848	1,230,204	876,255	334,453	329,487
	工事費	千円			20,000	11,207	88,100	2,475
		千円						
財源内訳	国・府支出金	千円	242,865		270,436	121,275	119,328	119,328
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円						
	市債	千円	591,800	162,100	795,100	604,200	269,500	187,700
その他()	千円							
一般財源	千円	169,209	56,813	191,568	165,141	33,725	24,934	8,000
12 人件費(b)	千円	20,500	22,140	22,140	22,140	21,870	21,870	4,592
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	1,024,374	241,053	1,279,244	912,756	444,423	353,832	84,592

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	黒山西土地区画整理事業	シート番号	017-025
-------	-------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

		令和元年度実績						
活動実績と成果	14	関係部署との調整や黒山西土地区画整理組合への支援、指導により、道路、公園の公共施設の整備が概ね完了し、事業を円滑に進捗させることができた。						
	15	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		理事会・総会の回数	回	目標値	12	6	6	6
				実績値	9	11	12	
				達成率	75%	183%	200%	
				評価	少し悪い	大変良い	大変良い	
	算出方法・設定根拠など		2か月に1回開催予定(平成29年度までは月1回)					
	16	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		整地面積	㎡	目標値	-	34,420	25,460	-
				実績値	-	34,420	25,460	
達成率				-	100%	100%		
評価				-	良い	良い		
算出方法・設定根拠など		補助金(令和元年度で整地完了)						

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	①	整地面積	㎡	-	34,420	25,460
	②	上記①にかかる年間経費	千円	-	131,874	83,216
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	-	3,831	3,269
	備考(算出についての説明等)		補助金			
		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①					
	②	上記①にかかる年間経費	千円			
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
	備考(算出についての説明等)					

業績の分析

		目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析(その他、関連情報に基づいた分析)
19		黒山西土地区画整理組合への支援・指導を行い、関係地権者との調整を円滑に進めることができ、また事業区域内での他工事に関して関係部署との協議調整を適宜実施したことなどから、目標達成できたものである。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	黒山西土地区画整理事業	シート番号	017-025
-------	-------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 土地区画整理法で規定された事業であるため、廃止することができないもの。	
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 市の事業でないため休止できないもの。	休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 市の事業ではなく、法・条例に規定された支援のみ行っているため。	
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 会議等へは最小人数で参加し、マスク着用等に対応しているため。	
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は■、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は□) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (路政課) 関連事業名 (公園監理課) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明	公共施設の早期引継ぎによる維持管理費等のコスト削減
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降		
		所見	最終段階を迎えた土地区画整理事業の完遂のため、事業を継続する。		